

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: DOMAIN



平成 21 年 11 月 13 日

WEIGHTBLOCK : CAM tm CORE

COVER STOCK: **CYTO-XTREME PEARL REACTIVE (新素材)**

レイアウト例

RG : 2.50 MID-LOW RG:0.048(HIGH) 16lbs

DOMAIN

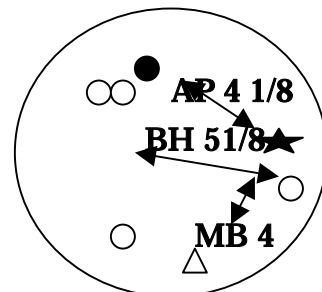
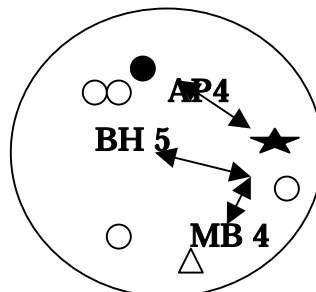
EMPIRE

FACTORYFINISH:1500POLISHD

TRACKFLAREPOTENTIAL: 7+ (HIGH)

BACK END:19(1-20)MAX LENGTH:16(1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy



適正レーンコンディショニンググラフ

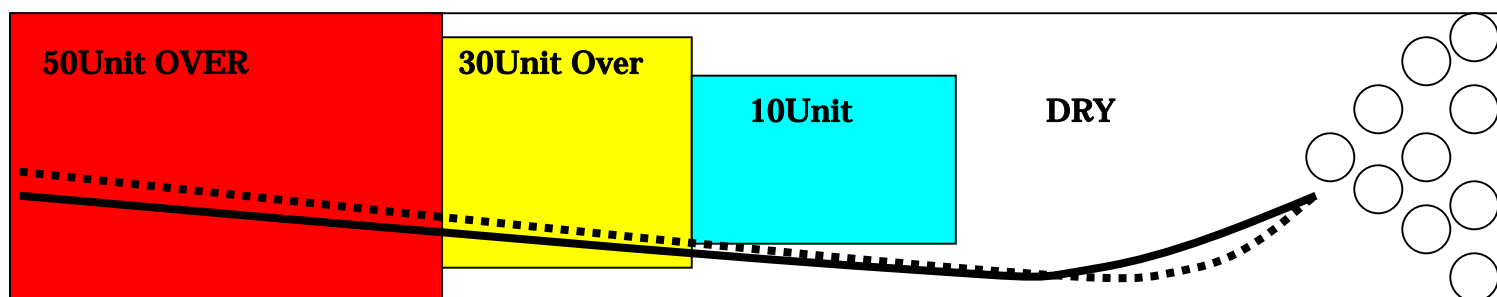
CA52 度

CA52.5 度

【MEDIUM HEAVY OIL 編】

フルア幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8



0F

15F

37F

40F

比較品ライン

DOMAIN

EMPIRE

【レーン状況】 ベースコンディションはミディアムクラスで、ピン側は手拭きでクリーニングを行いました。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品							比較品 △

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

新配合ポリオール・チェーンでトポグラフィーを高めたベース素材に、パールを混合。従来のシリーズと比較し、バックエンドでの摩擦力が増し、板目で4枚前後大きく動くようになりました。この為レーン手前では直線的なラインが得られ、ミディアムレーンに対応。カムコアが転がりを補足し、ブレークポイントからはタメの効いた曲がりが出ます。

【ここがポイント】

セルシリーズとは異なり、ロイヤルシリーズ製品はバックエンドでシャープな動きをみせます。回転数の少ない日本人ポウラーとの相性は抜群で、転がりながら前進するドメインは、使用コンディションの幅も広いでしょう。安心感を与えるコントロール性能の高さも魅力の1つです。コア比重のバランスの良さは他の製品を圧倒する物がありますが、それはセル同様、ドリル後に動力バランスが崩れ難いコア形状が原因でしょう。走り、キレは良く、ピンアクションも最高です。



発売予定：2010年1月中旬予定 販売予定価格 ¥48,300 (税込) テスト協力センター：本八幡八タポウル 使用メマシ：ツイスター

テスター 石原 章夫プロ・松谷 俊二【HIGH SPORTS ボールテスター & 開発部】